

令和7年度
新潟県人工腎臓透析
実施状況調査結果



表1: 昼夜男女年齢別実施者数

年齢	男性(昼)	男性(夜)	女性(昼)	女性(夜)	合計
0~19	1	0	1	0	2
20~29	4	2	1	2	9
30~39	20	14	11	5	50
40~49	82	94	45	20	241
50~59	254	216	144	42	656
60~69	522	222	250	44	1,038
70歳以上	1,687	144	970	20	2,821
合計	2,570	692	1,422	133	4,817

年齢別に見ると、50歳以上の患者が全体の約94%を占めている。
 夜間透析を受けている患者の割合は、男性では約27%であるのに対し、女性では約9%と少ない。

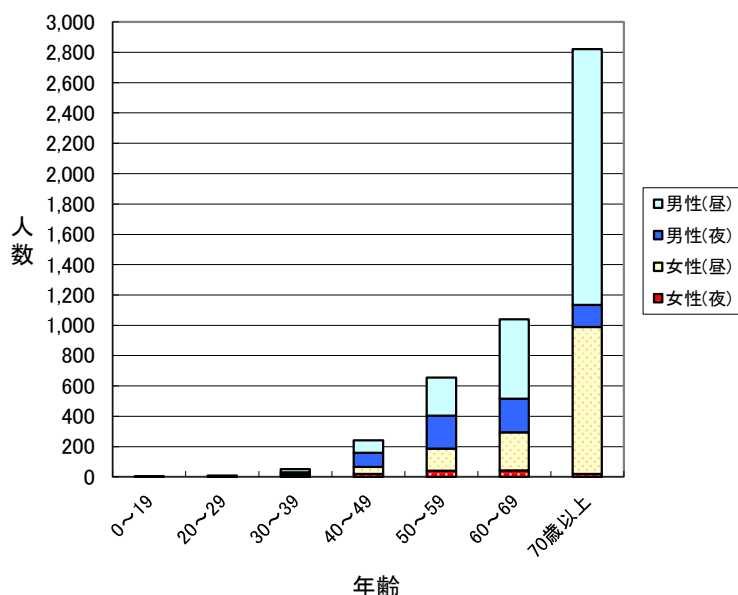


表2: 介助を要する人数

年齢	注1	注2	合計	年齢別割合
0~19	0	1	1	0.0%
20~29	2	1	3	33.3%
30~39	6	2	8	16.0%
40~49	10	10	20	8.3%
50~59	44	29	73	11.1%
60~69	56	89	145	14.0%
70歳以上	125	774	899	31.9%
合計	243	906	1,149	23.9%

※注1: 下肢不自由者及び視覚障害者で、身体障害者手帳を有し、障害のために通院に介助が必要な人。
 ※注2: 上記注1には該当しないが、高齢その他の事情により通院に介助が必要な人。

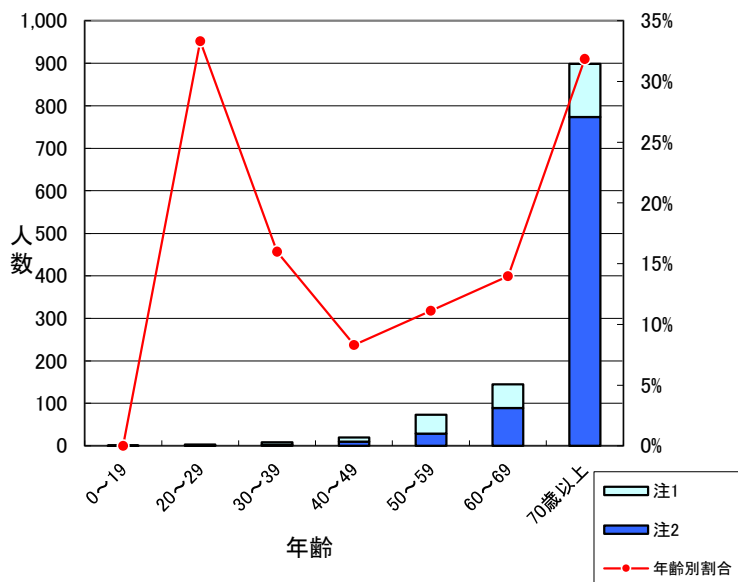


表3: CAPD男女年齢別受療者数
 (血液透析併用者除く)

年齢	男性	女性	合計	利用率
0~19	0	0	0	0.0%
20~29	2	1	3	33.3%
30~39	4	3	7	14.0%
40~49	4	3	7	2.9%
50~59	18	8	26	4.0%
60~69	18	6	24	2.3%
70歳以上	36	18	54	1.9%
合計	82	39	121	2.5%

※CAPD: 持続的外来(携帯型)腹膜透析。患者が自宅で透析液バッグを1日何回か交換することで、日常生活下に持続的腹膜透析が行なえる方法。

CAPD利用率は低く、全体での利用率は2.5%である。

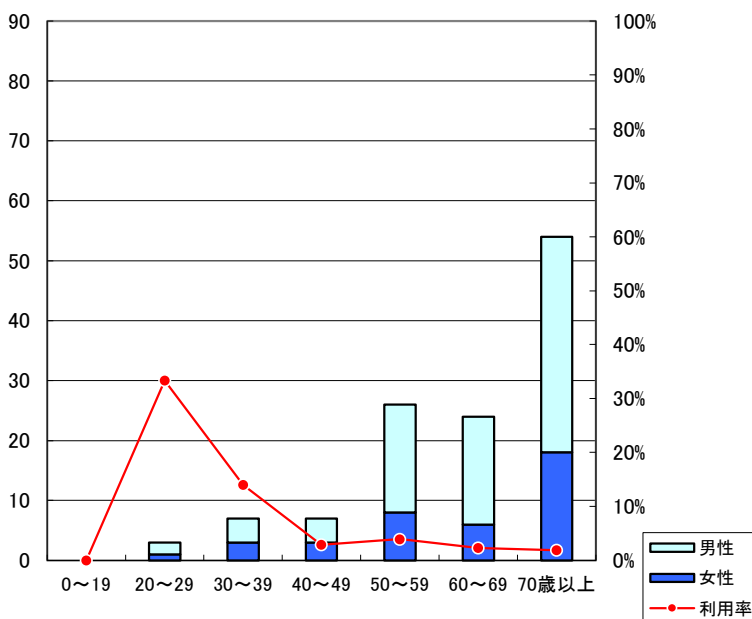
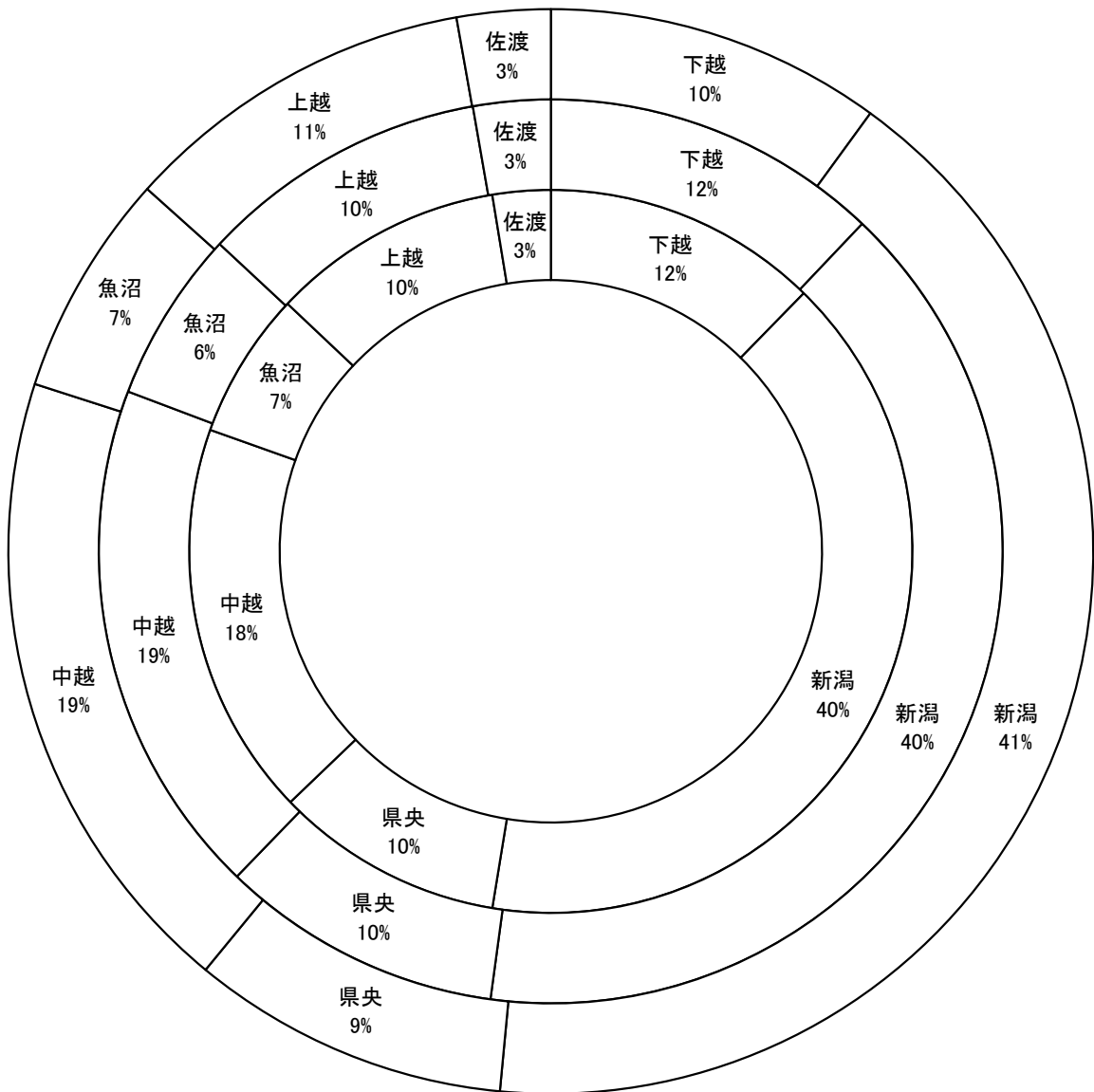


表4: 圏域別受療患者数とその割合

圏域内居住患者割合(外円)・圏域内医療機関受入患者割合(中円)と
コンソール保有台数割合(内円)



	下越	新潟	県央	中越	魚沼	上越	佐渡	県全体
圏域内居住患者数	480	1,984	454	910	318	506	133	4,785
圏域内医療機関受入患者数	583	1,928	486	893	296	498	133	4,817
圏域内医療機関コンソール保有台数	267	871	221	382	142	225	56	2,164
1台当たりの患者数	2.2	2.2	2.2	2.3	2.1	2.2	2.4	2.2

※圏域内居住患者数については、全体での受療者が4,817名であるが、県外居住者が32名いるため、4,785名となる。

表5-2: 医療圏別受療者数(患者居住地受療者数割合)

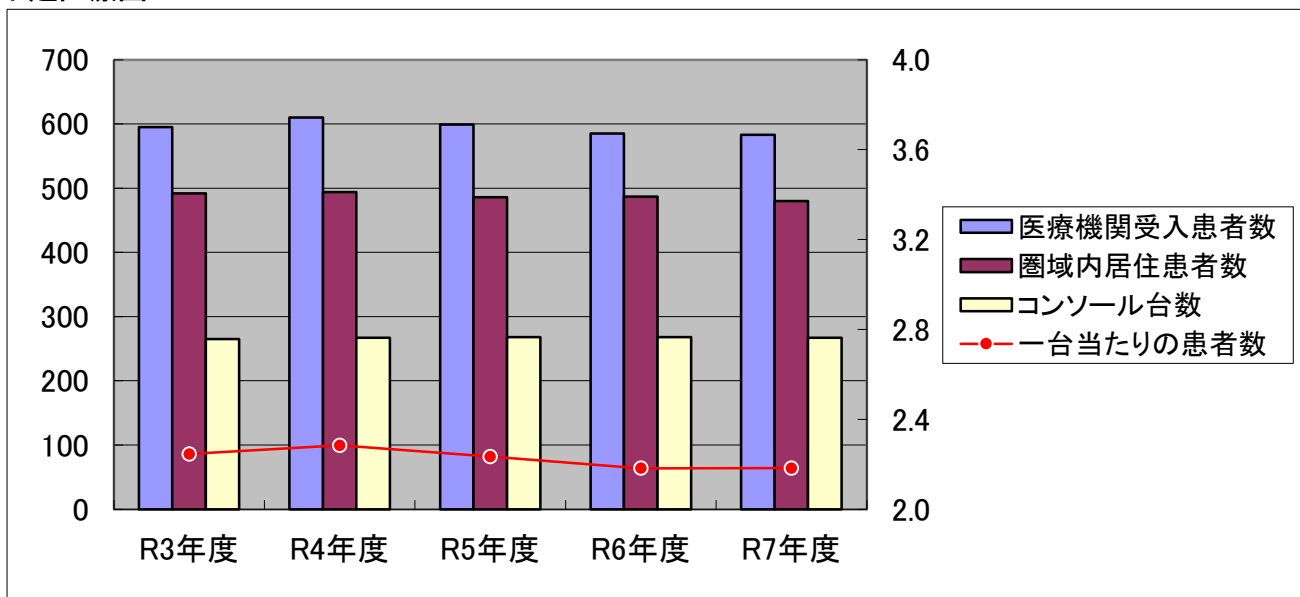
患者居住地 \ 受療先医療機関	下越計	新潟計	県央計	中越計	魚沼計	上越計	佐渡計	総計
下越計	469	11						480
(割合)	97.7%	2.3%						100.0%
新潟計	61	1,878	45					1,984
(割合)	3.1%	94.7%	2.3%					100.0%
県央計	14	17	417	6				454
(割合)	3.1%	3.7%	91.9%	1.3%				100.0%
中越計	13	9	22	863	3			910
(割合)	1.4%	1.0%	2.4%	94.8%	0.3%			100.0%
魚沼計	6	1		18	293			318
(割合)	1.9%	0.3%		5.7%	92.1%			100.0%
上越計		6		3		497		506
(割合)		1.2%		0.6%		98.2%		100.0%
佐渡計				1			132	133
(割合)				0.8%			99.2%	100.0%
県外計	20	6	2	2		1	1	32
(割合)	62.5%	18.8%	6.3%	6.3%		3.1%	3.1%	100.0%
総計	583	1,928	486	893	296	498	133	4,817
(割合)	12.1%	40.0%	10.1%	18.5%	6.1%	10.3%	2.8%	100.0%

表6: 医療圏別の透析患者数及び透析装置数の推移

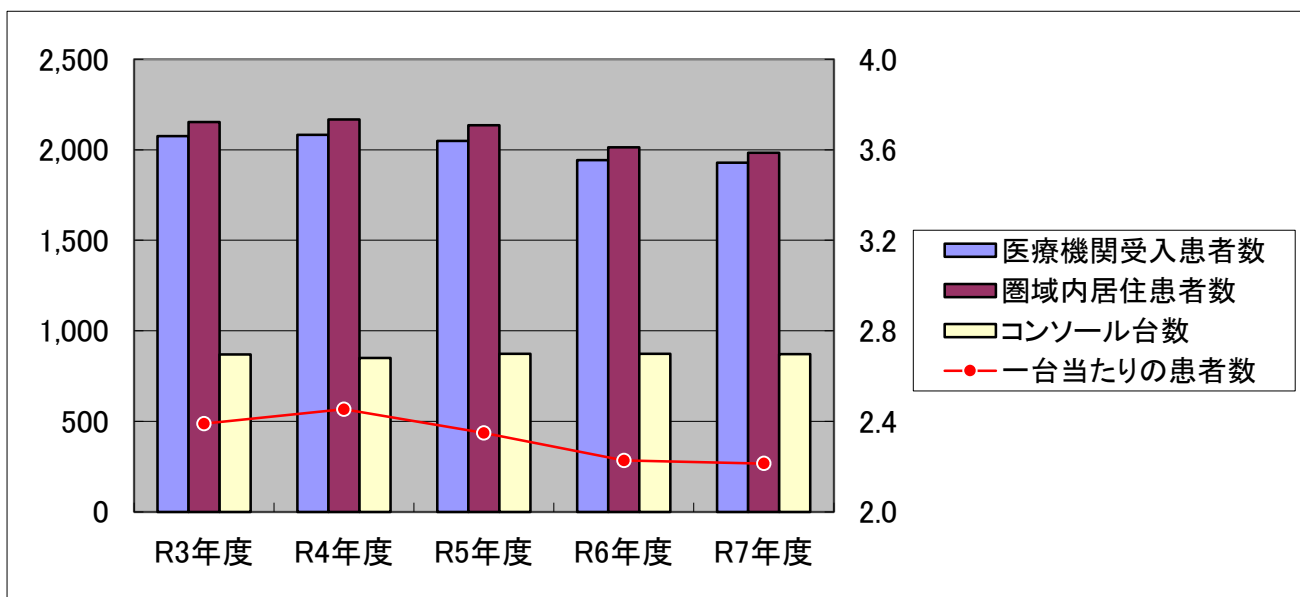
区分	医療圏	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
圏域内医療機関受入患者数 ^A	下越	595	610	599	585	583
	新潟	2,076	2,083	2,048	1,942	1,928
	県央	512	506	517	503	486
	中越	950	943	948	911	893
	魚沼	320	315	331	320	296
	上越	564	562	548	522	498
	佐渡	152	153	147	133	133
	県全体	5,169	5,172	5,138	4,916	4,817
圏域居住患者数 ^B	下越	492	494	486	487	480
	新潟	2,154	2,167	2,135	2,014	1,984
	県央	455	458	459	458	454
	中越	989	975	986	932	910
	魚沼	333	328	341	334	318
	上越	570	571	556	528	506
	佐渡	156	158	151	135	133
	県全体	5,149	5,151	5,114	4,888	4,785
人工透析装置数 ^C	下越	265	267	268	268	267
	新潟	869	849	872	872	871
	県央	229	230	228	221	221
	中越	348	366	373	380	382
	魚沼	143	143	143	143	142
	上越	212	213	213	225	225
	佐渡	56	56	56	56	56
	県全体	2,122	2,124	2,153	2,165	2,164
一台当たりの患者数 ^{A/C}	下越	2.2	2.3	2.2	2.2	2.2
	新潟	2.4	2.5	2.3	2.2	2.2
	県央	2.2	2.2	2.3	2.3	2.2
	中越	2.7	2.6	2.5	2.4	2.3
	魚沼	2.2	2.2	2.3	2.2	2.1
	上越	2.7	2.6	2.6	2.3	2.2
	佐渡	2.7	2.7	2.6	2.4	2.4
	県全体	2.4	2.4	2.4	2.3	2.2

医療圏別の透析患者数及びコンソール台数の推移(表6より作成)

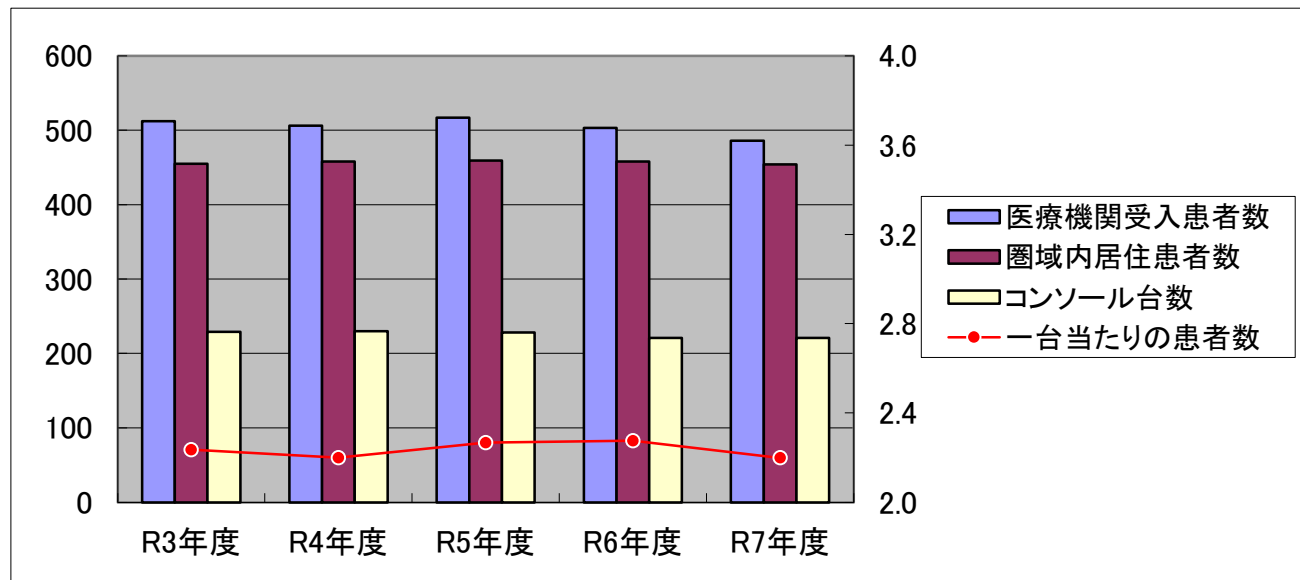
下越医療圏



新潟医療圏

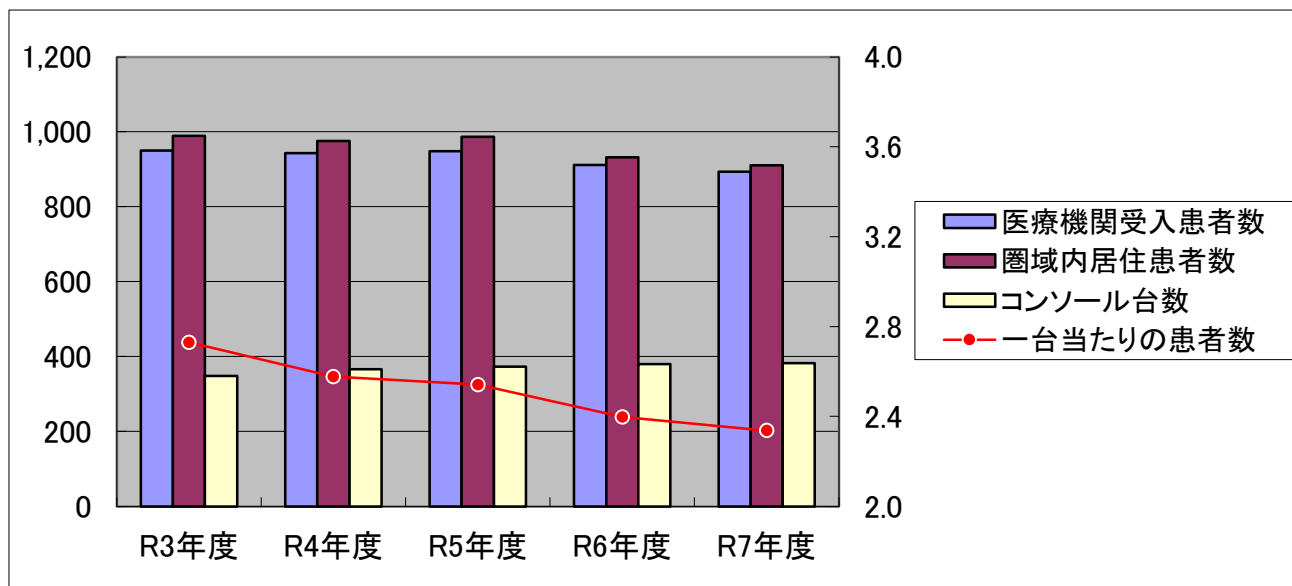


県央医療圏

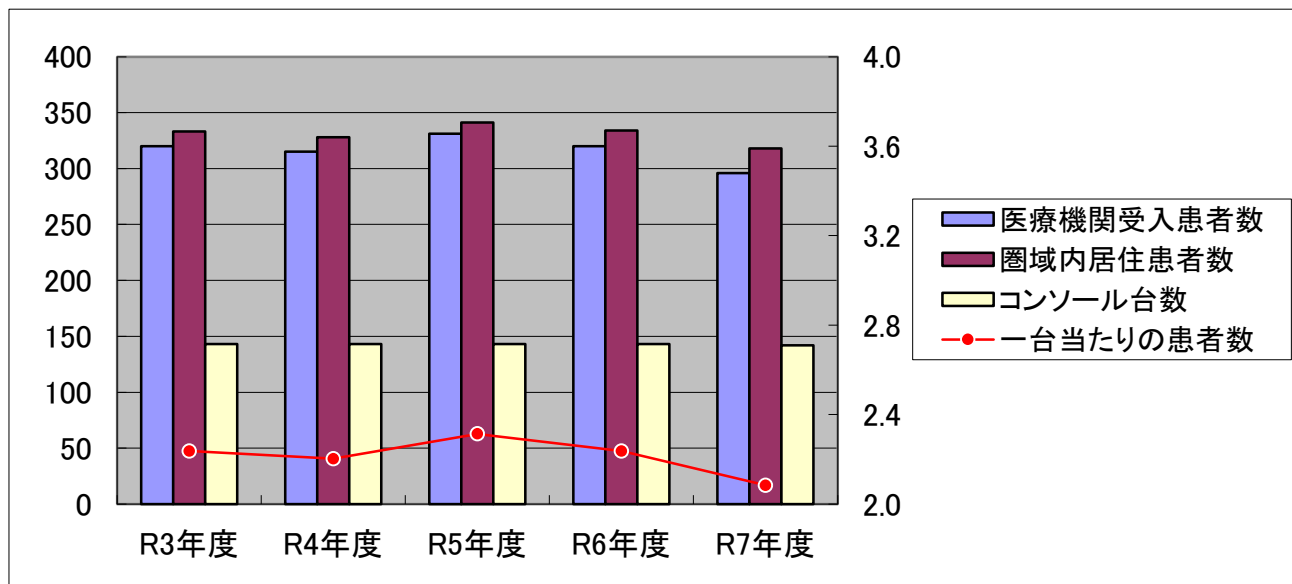


医療圏別の透析患者数及びコンソール台数の推移(表6より作成)

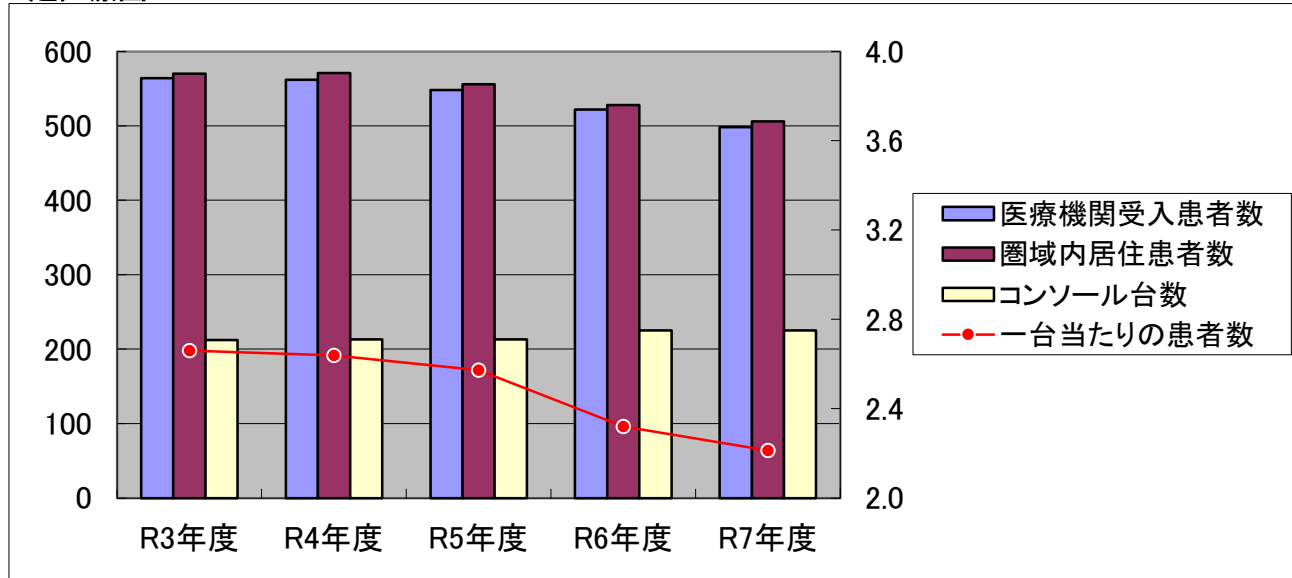
中越医療圏



魚沼医療圏

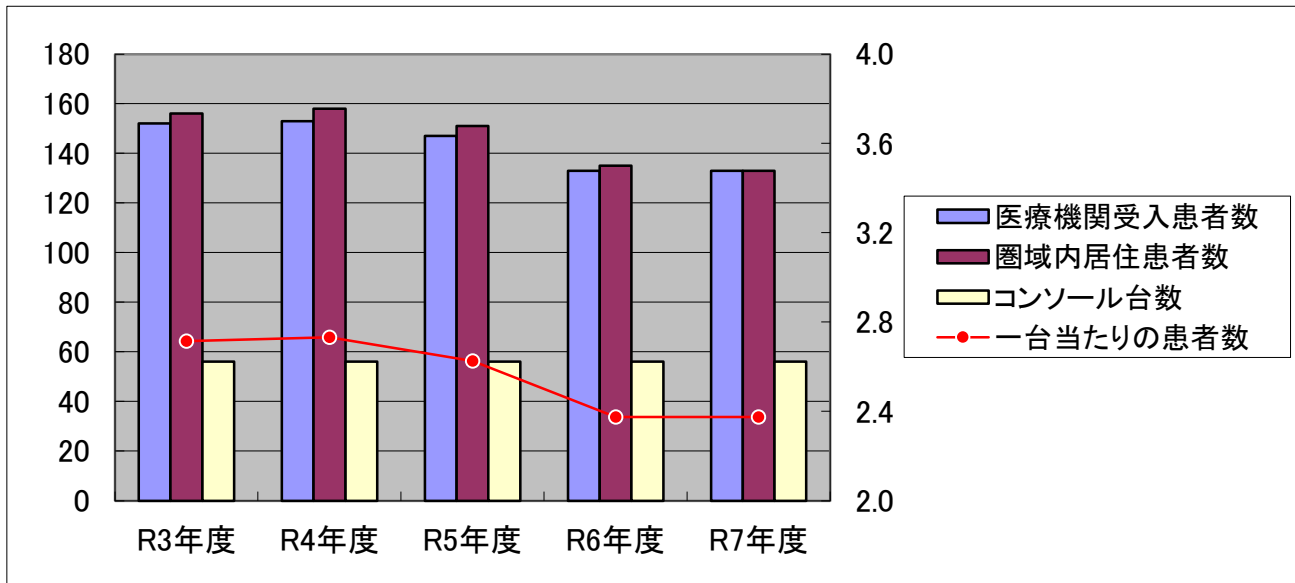


上越医療圏



医療圏別の透析患者数及びコンソール台数の推移(表6より作成)

佐渡医療圏



県全体

